

第417回:まず検非違使から決まった

いま北京市の人民大会堂で開催中の第19回中国共産党大会。5年に一度の大会で、今回が19回目だ。第1回は中国共産党が結党された1921年に上海で開かれた。国共合作成立の3年前、非合法政党時代のことであり、初回の大会は秘密裏にフランス租界のはずれで開催された。それから約100年、いまそこは、上海を代表する観光スポット「新天地」の一角として、連日数多くの市民や外国人観光客で賑わっている。

大会代表者は僅か13名、毛沢東を除けば、学者や日本留学経験のあるインテリ層で構成されていたが、当時の中共はソ連共産党の中国支部の位置付けであったため、コミンテルンから派遣された二名のロシア人も加わり、会議は7月23日から30日まで続いた。途中で租界の遷卒に気づかれてしまったため、最終日は会場を浙江省の嘉興に移し、南湖に浮かぶ遊覧船の船中で決議と閉会宣言が行われた。

それから一世紀、19回目の今大会は10月24日に終了し、そこで選出される約200数十名の中央委員が、翌25日に第一回中央委員会を開き、そこで政治局委員や政治局常務委員を選ぶ段取りになっている。

国内外のメディアは最高指導部の顔触れにつき、真贋こき交ぜ、穴だらけの人事情報を垂れ流しているが、ここにきて確報が飛び込んできた。

24日に発表される「中央委員」と「規律検査委員会」の候補者名簿が、既に参加の代表者たちに配布されており、そこから読み取れる情報だ。

第一の確報だが中央委員の候補者名簿に、王岐山の名前が入っていなかった。引退年齢の69歳となり、その去就が注目されていた習氏の盟友である王岐山の引退はこれで確定した。習氏は権力基盤を更に固めるため、腐敗追放運動のカギを握る王氏だけは、引退ルールを枉げてでも続投させたい考えであったと伝えられているが、王氏の辞意は固かったようだ。

第二の確報は、新たに選任される「中央規律検査委員会」の候補者名簿の中にあつた。この中に政治局委員の趙楽際(60)の名前が入っており、彼が名簿のなかで最上位の人物であったと複数の代表者たちがリークしており、これで彼の規検委書記は確定した。

理論的には、彼がチャイナセブン入りせず、ヒラ政治局委員のままで規検委書記を勤める可能性はあるが、歴代トップは朱徳、董必武、陳雲、喬石、尉健行、吳官正、賀国強、王岐山と錚々たる人物が並ぶ。

中国共産党の歴史の中で、常に最高指導部構成員が勤めるポストは、総書記、首相、規検委書記の3つしかない。国家主席や全人代委員長は(世間体はともかく)ヒラ政治局委員でも勤まるポストである。

朱徳は筆頭元帥で、解放戦争中は毛沢東と並び「朱毛」と並び称された建国の功労者。董必武は第一回党大会に毛沢東と共に参加した13人の党創立者の一人。建国後は副首相、国家副主席等を勤めた。陳雲は鄧小平の終生のライバル。改革開放の鄧小平時代は鄧・陳時代と云ってもよい程の大物だった。

このくらいでやめるが、ことほど左様に、党内の規律を正す規検委書記のポストは重要であり、あさってには判明するが、趙楽際のチャイナセブン入りは確実となった。でも同氏はまことに地味な人物のようで、彼のひととなりがよくわからない。かといってこれまで無名の人物だったわけでもない。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

彼の経歴を見ると、北京大学で哲学を学び、37歳で青海省の副省長、42歳で省長、47歳で党委書記と、同氏出生地で異例のスピード出世を果たし、そして陝西省党委書記を経て、55歳で中央政治局委員に昇格し、党組織部長に任命され現在に至っている。

42歳で省長になった人物は、文革中を除けば、過去にいないだろう。習近平が福建省長に就任したのは47歳、共青団のクラウンプリンスである李克強ですら河南省長になったのは43歳のときだ。

この出世スピードと、党人事を統括する組織部長の現職を見れば趙氏は超エリートだ。しかし性格が地味なのか、韜晦の術を心得ているのか、彼の行動や発言はネット上にもなかなか登場しない。

彼は陝西省戸籍だが、父母が辺境地支援の幹部として勤務していた青海省で生まれ、青海省勤務一筋で省のトップにまで上り詰めた。

学歴は全国最難関の北京大学卒だが、それは「工農兵大学生」最後の77年入学組であり、ここだけは、翌年から再開された全国統一模擬試験に合格して北京大学に入学した李克強氏とはチョット違う。因みに、習近平氏も趙氏と同じテンプラ組で、76年の清華大学入学だ。

趙楽際氏は、青海省のあと本籍地西安のある陝西省の党委書記に移ったが、一説によると、彼の祖父は、西北野戦軍の副司令員を勤め、解放後に青海省や陝西省のトップを勤めた趙寿山(1894-1965)だとも云われている。趙寿山は習近平主席の父親の故習仲勲(1913-2002)と極めて親しい関係にあった人物であり、もしそうだとすれば、趙楽際氏は、習氏と同じ陝西省コネクションに連なる人物かもしれない。

でも趙姓は、王李張劉陳楊黄に次いで多い姓で、3000万人近い趙さんが中国にいるはずだから、単なるウワサの可能性が高そうだ。

これで新指導部の顔触れは何となく明らかになった。引き続きセブンだとすれば、習近平総書記、李克強、首相、趙楽際規検委書記、汪洋筆頭副首相、栗戰書全人代委員長、韓正政協主席、これで6人。

最後の一人だが、これを習近平派の陳敏爾と胡錦濤派の胡春華とで争わせると、将来に禍根を残す虞があると習氏は判断するのでは。若い二人の昇格は5年後のお楽しみになる可能性が出てきた。そうだとすれば陳敏爾は重慶市党委書記留任、胡春華は広東省から上海市党委書記に転任かな。

最後のポストは習主席の政治外交顧問格の王滬寧で、宣伝部門の担当か。人からは嫌われるが強大な権力を持つ「現代の検非違使」規検委書記は、習氏が最も信頼する栗戰書氏だと思っていたのだが。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年10月23日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040